

知恵と力を合わせて信州を元気に

MONTHLY REPORT

2023

月刊

中小企業レポート

9

No.562

活性化情報

長野県中小企業団体中央会

特集

長野県信用組合の取り組む知財金融について



＼ お車に関する費用に幅広く対応!! /

ニュー マイカーローン21

注目!!

最長15年返済OK!

ゆとりある返済で、ステキなカーライフを!!

信州の方必見!

モーターボート・
ロードバイク・除雪機にも!

お車に関する多用途ローン。
自宅に設置するEV充電器や蓄電池も
対象となります。



社会人1・2年生も!

初めて車を購入される方
社会人になって車の購入を検討される方も
対象となります。



インターネットで仮審査の
お申込みができます。

※審査の結果、正式なお申込み手続きが必要となります。



ネットdeローン

スマートフォンからのアクセスはコチラ▶



*審査の結果、ご融資できない場合がございます。●詳しくは、窓口または担当者までお問い合わせください。

 **けんしん** BANK

知恵と力を合わせて信州を元気に

月
刊

中小企業レポート

2023

9

No.562

-
- 2 **特集**
長野県信用組合の取り組み
知財金融について
-
- 8 **中央会インフォメーション**
-
- 10 **ズームアップ！組合の魅力発見**
商店街振興組合
うえだ原町一番街商店会（上田市）
-
- 11 **生産性革命と挑戦**
富士見町自動車業協同組合（富士見町）
-
- 12 **わが社の経営戦略**
RAKO華乃井ホテル（諏訪市）
-
- 13 **市町村のイチオシ！**
駒ヶ根市
-
- 14 **ITコーディネーターによるDX理解講座**
中小企業はなぜデジタル化に取り組むのか？
-



〈表紙写真〉光前寺紅葉のライトアップ

駒ヶ根高原にある宝積山光前寺は長野県屈指の大寺であり、南信州随一の祈願霊場として広く信仰されています。

参道の両側には、春から夏に「光苔」を見ることができる石垣と杉の巨木が立ち並び、幻想的で神秘的な情景が広がります。

境内のしだれ桜と紅葉も有名で、見ごろの時期にはライトアップされ、多くの方の目を楽しませます。秋のライトアップは、紅葉の様子によりますが例年10月末頃から行っております。ぜひお出かけください。

特集

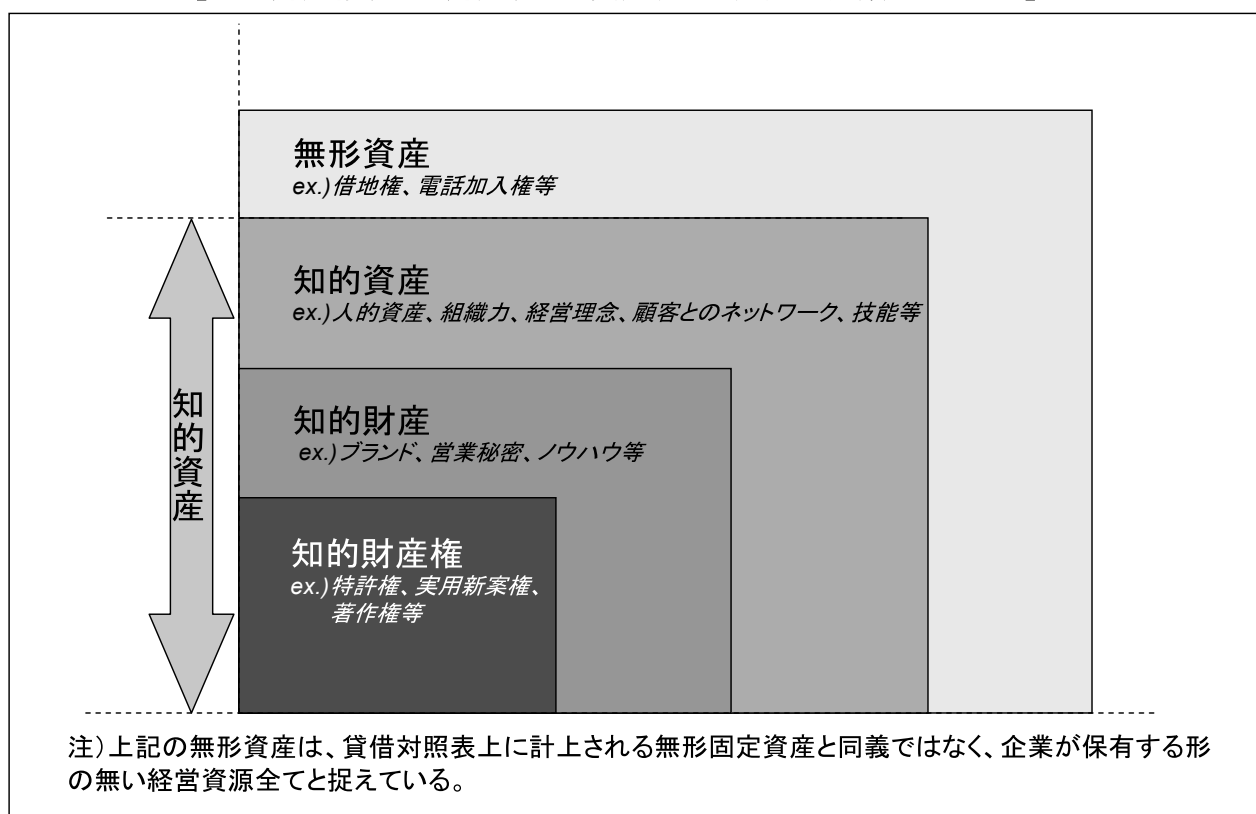
長野県信用組合の取り組む 知財金融について



＜知的財産は経営戦略のど真ん中＞

けんしんBANK（長野県信用組合）では、特許、意匠、商標に代表される「知的財産権」のみならず、技術力や顧客ネットワーク、ブランド等、目に見えない「企業の強み」も、広義の「知財」として捉えています。

【知的財産権、知的財産、知的資産、無形資産の分類イメージ図】



(出典：独立行政法人中小企業基盤整備機構「中小企業のための知的資産経営マニュアル」)

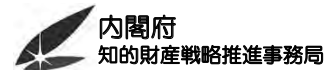
多くの中小企業の経営者の皆様が金融機関に求めている事

…『自社の事業への理解』



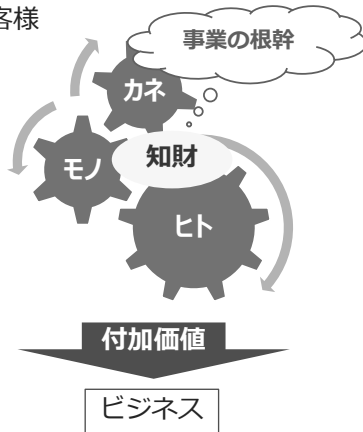
けんしんBANKが「知的財産」に着目した理由です。

長野県信用組合の活用例



実効性あるソリューション提案につなげる、お客様の事業理解に活用

お客様



- ◆ 経営資源は、ヒト・モノ・カネ・知財
- ◆ 知財があるから経営の歯車は回る
- ◆ 知財は最も着目すべき経営資源

取組み内容

- 知財は、お客様の知恵や工夫を体現するものであることから、お客様の深度ある事業理解には、知財に着目することが有効
- お客様の将来構想が把握できれば、実効性あるソリューション提案が可能



現行の「事業性評価シート」の作成では不十分・・・

【深度ある事業理解を目的とし、試行的に「経営デザインシート」を作成】

- ① 情報の収集・整理、お客様との十分な対話
- ② お客様と共同で「経営デザインシート」を作成
- ③ 事業理解(ビジネスモデルの整理、知財の役割・将来の構想を「見える化」)
- ④ 課題・ニーズの把握と共有
- ⑤ 融資を含むソリューションのご提案

経営デザインシートを活用した感想・効果

- ・ 対話を通じ、事業の仕組みやお客様が有する「知財」の役割を「見える化」・整理することができ、お客様の事業を深く理解することができた。
- ・ 持続可能なビジネスモデルとそれに対する課題をお客様と一緒に考えることができた。
- ・ 「経営デザインシート」の考え方は的確な課題把握ができるため、実効性あるソリューション提案につながる。お客様の事業理解にあたり、デザイン思考を取入れた「事業性評価シート」に改訂を検討している。

経営デザインシートの活用事例



(出典：首相官邸ホームページ)



知財座談会
(日本弁理士会東海会との共催)



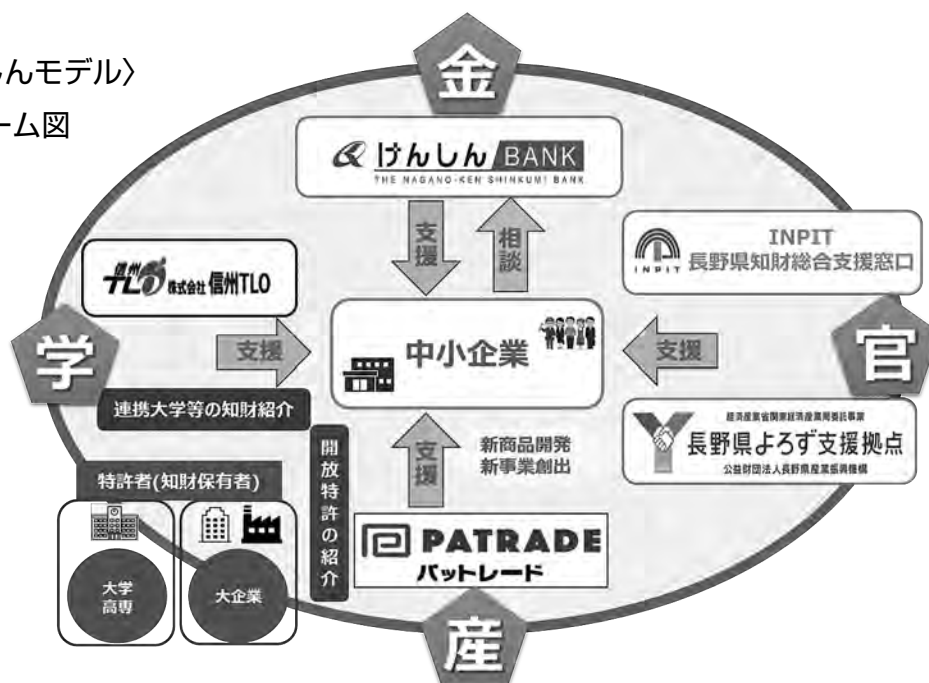
知財マッチング成果発表会

知的財産の活用及びその普及による地域の魅力プロデュース事業

経済産業省関東経済産業局の「令和4年度中小企業等知的財産活動支援事業費補助金」に採択となり、地域の事業者の皆さまに向けて、知的財産の普及と活用を図る「知的財産の活用及びその普及による地域の魅力プロデュース事業」に取り組みました。本事業においては、県内5か所で計100社以上の地域の事業者を招いて「知的財産&経営デザインシート」を学ぶセミナー&ワークショップを開催しました。その中から6社に対して、「経営デザインシート」の深掘りと経営課題の把握を実施し、さらに個々が保有する技術やノウハウにフォーカスして活用可能な開放特許の紹介等の個別支援を実施しました。

開放特許紹介サービスを持つPATRADE株式会社のほか、すでに連携していたINPIT長野県知財総合支援窓口、株式会社信州TLO、長野県よろず支援拠点を構成機関とする「産学官金」知財マッチングプラットフォーム「長野けんしんモデル」を構築して開放特許情報の紹介やマッチングを支援しています。

〈長野けんしんモデル〉
スキーム図



令和4年度「長野けんしんモデル」により、開放特許を活用して新商品開発に取り組んだ事業者の例をご紹介します。

事例 1

ピンバッジの企画・デザイン・卸販売を行っているA社は、自社開発ブランドで新商品を作りたいと事業の将来を構想していたところ、知財ビジネスマッチングにより富士通株式会社の開放特許である芳香発散技術に関心を持ったことから、自社製品に応用して香るピンバッジの開発に至りました。

＜お客様の声＞

知財支援を受けることにより、当社の現状と問題点、進むべき方向が明確になりました。考え方も今までと変わり、長引いていたコロナ禍の不安を打ち消す体験でした。自分の気持ちも前向きになり、新しい次のステージへと進むきっかけを掴むことができてよかったです。



事 例

2

惣菜用餃子の製造販売を行っているB社は、「何時も必要とされる企業」を目指しており、深刻な課題となっている高齢化社会への取り組みの第一歩として、株式会社ホソダSHCの特許技術である認知症改善効果が期待される「ジャワしょうがエキス」が入った餃子の開発に取り組みました。

＜お客さまの声＞

目的と目標を明確に理解でき、次の一手がスムーズに出ました。高齢化社会に貢献できる商品として、お年寄りだけでなく、子どもから食欲旺盛な若者、そして脂肪が気になりやすい中年の方などといった家族全員に同じ卓で食事を囲った「笑顔が作れる食卓」を実現してほしいと思っています。



事 例

3

鶏卵卸売、洋菓子製造販売等を行っているC社は、コンビニや量販店との差別化を図るためにも新商品開発は課題となっていました。大手食品メーカーの開放特許である「シュー皮」特許は、天然のカルシウム素材「カルホープ」(粉末化した卵殻)を使用することでシュー皮のサクサク感を維持することができる技術です。これにより、本来なら廃棄される卵殻を有効利用しながら、従来より食感の良いシュークリームに改良することができました。また、アークレイ株式会社の開放特許である「クリプトベータ」は、脂質代謝改善作用等が期待できる温州みかんから濃縮した機能性素材です。マドレーヌの中に入れて、高い付加価値を備えた商品として、新しい視点から新商品開発を行うことができました。

＜お客さまの声＞

これまでも商品のブラッシュアップは常に実施してきましたが、機能性(健康)を意識した改良や、開放特許を利用した改良などは考えてこなかったのが、新しい視点を学ぶことができました。新鮮でおいしい卵を使ったおいしいお菓子を、一番おいしい状態で皆さまに食べていただくことを今後も追求していきたいと思っています。



ものづくりに関わる 中小企業の開発者・経営者の皆さまへ。

大企業の所有する 特許を使って 新製品の開発を してみませんか？

ビジネスをさらに発展させるチャンス！

「開放特許」とは、自社で開発した技術資産である特許のうち、他社にライセンス契約などの形で開放する意思のある特許のこと。ものづくりにおける高度な技術を持つ企業が、大企業の「開放特許」を賢く活用して、時間や費用を抑えながら自社製品を開発する— そんな取り組みが全国で広がっています。

この
ような

中小企業様に
おススメです。

- ☒ 自社ブランド製品を開発したい。
- ☒ 第二創業を成功させたい。
- ☒ 受注生産中心のビジネスから脱したい。
- ☒ 自社で不足している技術を手に入れたい。
- ☒ 自社や自社製品の信頼度を高めたい。

開放特許を使った4つのメリット

1 新商品開発のアイデアを
探すことができる！

2 大企業等の長年の研究結果
を活用することで、開発期間
の短縮・費用の削減！

3 特許権で守られている
ため、模倣品を排除！

4 大企業等の信用・ブランド
力により自社の知名度が
向上！

知財ビジネスマッチングで新商品開発！

知財ビジネスマッチングとは？

知財ビジネスマッチングとは、新商品開発に意欲的な中小・ベンチャー企業の技術と大企業・大学等の開放特許を結びつけることです。



大企業・大学の
開放特許



新しい商品の
誕生



中小・ベンチャー企業の
技術

長野県信用組合は、
中小企業の皆様と大
企業、支援機関、大学
等とのマッチングの
実現から販路開拓ま
で、事業化に向け伴走
支援を行います!!

令和5年度「長野けんしんモデル」による事業活性化支援事業

今年度も経済産業省関東経済産業局の「令和5年度中小企業等知的財産活動支援事業費補助金」に採択となりました。中央会×けんしんBANKが連携し、地域の事業者の皆さまに向けて標記の事業に取り組みます。

具体的には以下のご支援を予定しています。

事業者向けセミナー

「知的財産」の活用をテーマにセミナーを実施します（参加無料）。

知的財産の基礎知識、知的財産を仕事や経営にどう役立てることができるのか等、分かりやすく説明します。「知的財産」という言葉が気になるが何から始めたら良いのか分からないという方にもおすすめです。

詳細については後日ホームページ等でご案内します。奮ってご参加ください。

長野会場	11月 1日（水）	13:30～16:00	長野県信用組合本店
佐久会場	11月 2日（木）	13:30～16:00	佐久平交流センター
飯田会場	11月21日（火）	13:30～16:00	エス・バード
松本会場	11月27日（月）	13:30～16:00	松本商工会議所
諏訪会場	11月28日（火）	13:30～16:00	諏訪市文化センター

個 別 支 援

開放特許を活用した新製品開発や新規事業の創出にご関心のある事業者さまを公募し、専門家との連携チームにより無料で知財ビジネスマッチング支援を実施します。

＜支援工程例＞ ※あくまで一例です。

- STEP1. 訪問(企業課題、ニーズのヒアリング)
- STEP2. 開放特許のご提案
- STEP3. 開放特許ライセンサーとのマッチング面談
- STEP4. 契約締結支援等、テストマーケティング支援

☆個別支援では上記以外にも、弁理士による特許や商標権等の知的財産権取得へ向けたご支援、知的財産を生かしたアイデア発想を学ぶための社内ワークショップ開催等のご支援などのコンテンツもご用意しています。

ご関心のある方は、まずは以下の連絡先までお問合せください。

長野県中小企業団体中央会	連携支援部	担当	重野	TEL 026-228-1171
長野県信用組合	経営支援部	担当	上条	TEL 026-233-5605

飯田分室の南信事務所への統合について(お知らせ)

中央会南信事務所の飯田分室につきましては、事務局体制を見直し、職員(現在1名常駐)を集約して支援体制を充実させるため、9月30日をもちまして閉所し、10月1日より南信事務所(諏訪市・4名体制)に統合させていただきます。

会員組合及び組合員の皆様の支援につきましては、これまで同様職員が日常的に飯田・下伊那地域を巡回し、ご不便をおかけしないように、より一層充実した体制を整えて対応させていただきますので、お気軽にご相談(お電話等)いただければと存じます。

なお、長野県火災共済協同組合(火災共済、自動車事故費用共済など)、長野県福祉共済協同組合(傷害共済、労災費用共済など)につきましては、引き続き飯田支所がごぞいますので、ご契約をいただいております組合及び組合員の皆様には、これまでどおり飯田支所までご連絡をお願いいたします。

南信事務所 諏訪市高島2-1201-40 RAKO華乃井ホテルパレス1階 電話0266-78-4030
下伊那支部の皆様には、改めてご案内させていただきます。

桜舞緑地整備のお披露目イベントを開催しました

～協同組合長野アークス～

協同組合長野アークスは団地開設50周年記念を契機に、これまで第2駐車場として利用してきた部分も含め芝生広場として公園(桜舞緑地)の環境整備に取り組んできました。

公園整備がほぼ完成したことにより7月22日、お披露目イベントを開催しました。

団地内企業の従業員や家族・近隣住民等、380名超の皆様にご来場いただき、アウトドア玩具体験、パントマイムやドローンフェイト等のイベントを通じて、コミュニケーションの振興と仲間づくりの場として楽しんでいただけました。

毎年桜の時期には堤防沿いの桜並木がマスコミで取り上げられ「アークスの桜」として知られてきましたが、ゆっくり観賞できる環境ではなかったところを、今回の整備により市民の皆様にもゆっくり憩える場として活用されることを期待しています。

今後はオカメ桜の植樹や花壇の植え替えを通じて、春は桜、秋はえびす講煙火大会などイベントに合わせた利用方法等も検討中であり、「ヒト・モノ・情報の発信基地」としての長野アークスの存在意義を高め、個性豊かな団地として一層のイメージアップに繋げていきたいと考えています。



第68回蟻の市を開催

～南石堂町商店街振興組合～

8月4・5日の2日間、長野市内の夏を彩る「長野びんずる」に合わせて、組合が運営する第1駐車場2階を約240席のビアガーデンとして開放し、「第68回蟻の市」が開催されました。

昭和31年に蟻の市の前身となる「ユーモアせり市」が開催されてから、コロナ禍を経て今回で68回を迎える「蟻の市」は、長野駅前の夏を象徴するイベントの一つです。

去年は、新型コロナウイルス感染症への対策をしつつ小規模での開催となりましたが、今年はテント内の飲食ブースに、ところ狭しとイスとテーブルが並べられ、大いに賑わうとともに、お子さんも楽しめる「ちびっ子縁日“蟻ん子村”」では、金魚すくいや射的、輪投げなどコロナ禍以前を上回る賑わいが戻りました。

また、今年は蟻の市のまち歩き企画として、「デジタル“蟻ん子謎解きゲーム”」を開催。謎を解きながら商店街をめぐり、4つのチェックポイントにあるQRコードを見つけて、クリアを目指すというもので、7月31日～8月5日までの6日間、多くの参加者が商店街をめぐって楽しみました。



大いに賑わう「蟻の市」のテント内

第62回信州上田七夕まつりを開催

～海野町商店街振興組合～

8月6・7日の2日間、海野町商店街振興組合が主催する「第62回信州上田七夕まつり」がコロナ禍を経て4年ぶりに開催されました。

商店街の中央を貫く通りが歩行者天国として開放されるとともに、七夕まつり恒例の見上げるほど大きな七夕飾りが商店街を彩ることから、夏の風物詩として地域の住民からも親しまれています。

七夕まつりの開催期間中に商店街の各店舗では、



オリジナルトートバッグと
高市神社の七夕限定御朱印

七夕限定の
セールや商品

を提供するお店をはじめ、バンド演奏や大道芸、ファイヤーパフォーマンスなどのライブパフォーマンス、暑さを癒すビアホールの復活、オリジナルトートバッグの限定販売など、多くの催しが企画されました。

4年ぶりの開催ということもあり、小さなお子さんを連れた家族や学生、ご年配の方まで、幅広い年齢層が来街し、久しぶりの七夕まつりの雰囲気をおおいに味わっていました。



空に映える七夕飾り

🔍 上田市の中心市街地として発展

上田駅のお城口から真っすぐ続く中央通りには、松尾町、中央一番街、原町1丁目、原町中央と任意の商店会組織が連なっていました。

昭和40年代には中央通りにアーケードがかかっており、その維持管理をする組合として、昭和45年、上田市中央通り商店街振興組合として法人化されました。

その後、市街地の再開発のためアーケードは撤去され、平成20年に松尾町が上田市松尾町商店街振興組合として新たに発足したため、商店街振興組合うえだ原町一番街商店会に改称。現在も約500mにわたって商店が連なっており、上田の中心市街地として現在に至っています。



上田駅から続く商店街の様子

🔍 真田十勇士ガーデンプレイスの整備

平成28年に放映された大河ドラマ「真田丸」に合わせ、上田城跡公園内には大河ドラマ館が整備されました。観光客等を市街地へ誘引するため上田市へ掛け合い、商店街の一角にある空き地を活用して、人の集まる拠点「真田十勇士ガーデンプレイス」を整備しました。

コンテナハウスを利用して建物を構築し、テントを張って屋外でのイベントスペースも確保することで、展示会や屋外でのビアガーデンなど、様々なイベントに活用され、街中でのにぎわい創出に貢献しました。

永らく愛された真田十勇士ガーデンプレイスですが、新型コロナウイルス感染症の拡大とともに閉鎖が決定し、その歴史に幕を閉じました。

🔍 コロナ禍での事業活動

新型コロナウイルス感染症が広がり、従来のような一か所に人を集めるイベントの開催が難しい情勢となりました。

そこで、商店街事業の平準化を進める機会ととらえ、スポット的なイベントから、一定期間を設けた上での開催に変更。イベントのベースを各店舗に設けること

で、商店街を歩き回ってお店を知ってもらう機会を作り出しました。

今年1月下旬から3月上旬にかけて実施した「歩いて学んでハイビンゴ」は、47店舗が協力し、上田にゆかりのある偉人の漫画を各店に1ページずつ展示し、読んだ証としてシールを集めてビンゴにすることで、景品がもらえるというものです。

開催初日にすべての店舗を制覇したお子さんや、開催期間中にじっくり商店街を回ってシールを集めた親子連れ、お孫さん連れなど幅広い年齢層の方がイベントに参加して楽しめました。



作成されたビンゴカードや偉人の冊子

🔍 商店街はまち学校!

上田市の偉人巡り第2弾として、今年の10月下旬から来年1月中旬まで「商店街はまち学校! 先人発掘で街中回遊」事業が実施される予定です。

商店街の各店舗で偉人に関する動画を視聴し、クイズに答えると各店舗で1文字キーワードを教わられます。各店舗のキーワードを繋げることで文章を完成させると抽選で景品が当たるというものです。

その他にも、街中先人シンポジウムや街中出張先人講座の開設など、関連事業も数多く企画されています。

「商店街に店舗を構える店主の人柄や取り扱っている商品を知ってもらうことで、気軽に来店してもらうきっかけづくりになれば嬉しい」と畠中俊哉副理事長は話します。



「上田市の偉人たち」漫画の原画

理事長：河合 良則

設立：昭和45年1月23日

TEL：0268-22-0529

住所：上田市中央三丁目3番18号



畠中副理事長

商店街でのイベントを通して、人とのつながりを広げていくことができます。今後は行政と連携したまちづくりを展開していきたいです。

生産性革命と挑戦

最新型リフトで作業性・生産性を向上、
トラック車検を内製化。OBD車検にも対応。

最新型リフト2機を導入

富士見町自動車業協同組合は2020（令和2）年、トラック用と一般乗用車用、2機の最新型フロアリフトを設置。同時に、ADAS（先進運転支援システム）搭載車用診断システムを導入し、24年10月からスタートするOBD車検の体制を整えました。「今後を見据え、ぜひやるべき事業」と内藤三代彦代表理事。実施にはものづくり補助金を活用しました。

もともとあった旧式リフトは、大型車両では安定性に不安があり、セッティングに手間と時間もかかるため、トラックの車検はディーラーへの外注に頼っていました。ところがコロナ禍により外注先の受け入れが困難に。同組合ではこれを機に、トラックの車検・整備業務の内製化にシフト。最新型リフトはそのために必要不可欠な設備投資でした。

内藤代表理事は「もともとトラックの車検は粗利率が高く、価格競争もほとんどない。最新型のフロアリフトは段取り時間が短縮でき、従業員の安全・安心にもつながる。トラック車検はぜひ内製化したかった」と話します。富士見町内で登録されているトラックの台数は平成29年度末で799台。その10%程度の受注獲得を目指しています。



作業者の身長や作業内容に合わせて調整できるフロアリフト

作業性改善で従業員に大好評



最新型ハイブリッド・テスター（ライト検査ライン）

トラック用フロアリフト（フラットツインリフト）は、工場内の床面にフラットになる埋め込み型。車両を持ち上げるツインポールが前後左右に伸縮し、どのような形状のトラックも安定・安全にリフトアップが可能です。作業者の頭上までリフトアップできるため、中腰など無理な姿勢での作業もなくなりました。

一般乗用車向けフロアリフト（ファンタスリフト）は、固定位置が難しい軽トラックから大型の超高級乗用車まで、多種多様な車両に対応可能。車体に合わせたリフトアップにより、車体を傷つけることなく安全に作業ができます。

「フラットツインリフトは床下の掘削工事が必要で、地盤が弱い場所には設置できません。ディーラーでさえ条件が合わず導入できないケースもあり、それがクリアできたのもよかった。作業性が非常に良くなり、従業員に大好評です」

一方、ADAS（先進運転支援システム）搭載車用診断システムは、センサーに不具合がないか確認するシステム。今後増加するADAS搭載車の車検整備体制を整えることで、顧客ニーズに応えるとともに、新規顧客の獲得にもつながると期待しています。

スキルの高さも自慢

同組合は、富士見町内の自動車修理・販売業者が出資し、陸運事務所から委託を受け車検・整備業務を共同で行う協同組合。1968（昭和43）年に設立され、現在11社が加盟しています。

10年ほど前から、組合員企業の“二代目”経営者である内藤代表理事と窪田貴晴専務理事が中心となり、経営改革に着手。アスベスト建材の除去を含む工場のリニューアル、ライト検査ラインの一新、そして今回の事業と設備投資も行ってきました。

同組合工場では現在、整備士6名、事務職員1名が活躍。2級整備士が取得できる「検査員」資格者が若手を中心に3名（その内1名は国家1級資格者）と、他の整備工場を圧倒するスキルの高さも自慢です。

「組合員工場個々で機械を入れるよりも、組合工場を充実させ車検・整備に特化していく方が効率が良い。町の過疎化と人手不足、安全確保の課題に対処していくためにも」。窪田専務は組合と組合員工場、双方の将来を見据えています。



「検査員」資格を持つメカニック3人

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金第2次採択企業

富士見町自動車業協同組合

代表 代表理事 内藤 三代彦
設立 1968（昭和43）年
出資金 632万5千円

従業員数 7名
本社 諏訪郡富士見町富士見南原山4654
TEL/FAX TEL.0266-62-3837 FAX.0266-62-7195



わが社の経営戦略

RAKO華乃井ホテル(株式会社サンティア)

(南信中小企業振興協同組合・組合員)

Vol.17

顧客満足度の高さは「接客態度」への高評価にあり。インバウンド需要回復にもいち早く対応し、絶好調を続ける。



ホテル全景

全国でも稀なオンリー1の施設

旅行に出かけるときに重宝する宿泊予約ができる旅行サイト。特に気になるのがホテルのクチコミで、その内容や評価の高さがホテル選びの指標にもなっています。



諏訪湖を一望する露天風呂

「大手旅行サイトで当ホテルのクチコミを見てください。スタッフの接客態度がとても高く評価されているんですよ!」。諏訪湖畔に建つ「RAKO華乃井ホテル」を運営するサンティアのホテル事業部門トップ、白鳥和美社長は満面の笑顔でそう話します。

同ホテルは1992(平成4)年4月オープン。旅館、リゾートホテル、ビジネスホテル、それぞれの機能を十分に兼ねそなえた全155室の温泉宿です。「RAKO」とはスペイン語で「ラゴ(湖)」の意味。諏訪湖を一望する露天風呂や、エリアで唯一、室内プールのあるホテルとしても人気を集めています。白鳥社長は「100人規模のシングルユース宿泊ができて、会議も宴会もでき、温泉もある。こんな宿泊施設は全国をみてもなかなかありません」と胸を張ります。

同社は上諏訪温泉「浜の湯」などを運営する井口グループの1社。白鳥社長はグループ内4施設の販売促進・宿泊予約などを一元管理する「諏訪湖リゾート」の社長も兼ねています。

インバウンド事業に力

早くから力を入れてきたのが、インバウンド事業。新型コロナにより大きな打撃を受けましたが、近い将来の需要回復を見越し、早くも2022年夏からインバウンド向けの仕込みを開始しました。この判断が当たり、日本人観光客の増加に加え、戻ってきたインバウンド



KOHANNO TERRACE (湖畔のテラス)

の大量獲得により、2023年4-6月期売上は絶好調。「大変良い状況が続いています」。

インバウンドを含む、宿泊客に選

ばれている理由は、同ホテルへの高い満足度、特に「スタッフの接客態度の良さ」です。それは60名の社員(パート含む)への徹底した教育。そして、特に10名以上(8名が正社員)の外国人スタッフの活躍によるところが大きいのだとか。

日本体育大学を卒業し、ホテル開業と同時に新卒入社。以来一貫して人事・採用・教育を担当してきた白鳥社長にとって、外国人社員の採用は単なる“労働力”確保のためではありません。20年前から中国人研修生受け入れを開始。さらに観光専門学校等を卒業した外国人の定期採用も続けていますが、仕事、研修、待遇、評価などすべて日本人社員と同じ。「今年の新入社員研修はネパール出身の社員に任せてみたんですが、それが良かった!観光業は今、人手不足でどこも苦しい。その中で一生懸命に取り組む、彼らの存在がこのホテルを守ってくれている。そう実感しています」。

ホテル内レストランに定休日进行を設けるなど、全社の働き方改革にも着手。2023年から年間休日を従来の96日から105日に増やし、有給休暇取得促進にも取り組んでいます。

喜びの連鎖を広げる会社をつくる

白鳥社長自身の一貫したテーマが「喜びの連鎖を広げる会社をつくる」。お客さまの思い出づくりに寄り添い、スタッフのやりがいを生み出し、夢を感じられる会社づくりです。

そのための投資のひとつが、諏訪湖を一望するパレス館屋上に設けた「KOHANNO TERRACE」(湖畔のテラス)。ワーケーション(働きながら休暇をとる過ごし方)にも最適なりラックススペースです。

「今はお客さまがSNSで発信する時代。多くのお客さまがKOHANNO TERRACEからの景色などを発信してくれています」。



白鳥和美代表取締役

代表	代表取締役社長 白鳥 和美 (ホテル事業)
創業	昭和47年7月
資本金	4,500万円
従業員数	120名
本社	諏訪市高島2丁目1200-3
	TEL: 0266-54-0555 FAX: 0266-54-0777
	https://www.hananoin.co.jp
事業内容	ホテル事業、アミューズメント事業

市章
昭和29年7月1日制定Komagane City
駒ヶ根市駒ヶ根市PRキャラクター
「こまかっぱ」

駒ヶ根市では、官民連携による産業振興に積極的に取り組んでいます。
今回はその一部をご紹介します。

テクノネット駒ヶ根

テクノネット駒ヶ根は、産業構造の変革に対応し、さらに地域社会に貢献できる企業になることを目標とする、市内企業主体の異業種交流集団です。市と商工会議所がバックアップをしています。

地域企業の基礎体力向上・経営者及び従業員の人材育成を目指して、研究会や視察会、市内高等学校との交流会等の事業を実施しています。

今年で27年目を迎えたこの取り組みは、広く市内企業の人材育成に関与しており、地域経済の基盤強化に寄与しています。そのことが評価され、令和4年度には県知事表彰を受賞しました。



中心市街地をつなぐことで賑わいを生み、「楽しさがあふれているまちをつくる」ことを目的としています。また、市民の皆さんがまちなかで楽しむ機会の創出を図っています。

移住促進への取り組み

不動産・建設・金融などの事業者からなる「信州駒ヶ根暮らし推進協議会」による、官民連携のサポートを進めています。協議会では、専門的な立場から住まいや仕事の支援を行っています。

地域を知ってもらうため「こまがねリアル体験住宅」を提供。暮らしてみるとわかるリアルな駒ヶ根を体験できます。また、移住に向けた活動で駒ヶ根を訪れた場合に、ホテル等の宿泊費の一部を補助する「お試し滞在事業」も実施。住居や仕事探しをしながら、市内の美肌の湯「早太郎温泉」も利用できます。

移住希望者・移住者・地域の方との交流の場として「朝ごはんの会」を開催。朝ごはんを食べながらゆるやかにつながり交流する会で、移住後の悩みや困りごとなどをシェアしています。



こまがねテラス

こまがねテラスは、商店主や市民有志、行政などが参加する官民連携の中心市街地活性化に取り組む組織です。

この名称には、駒ヶ根駅周辺の中心市街地をアルプスの麓のテラスに見立てて、「のんびりくつろげるテラスのように、2つのアルプス（中央アルプス、南アルプス）の眺望を楽しみながら、それぞれが自由に過ごせる場所にしたい、心を交わし、笑顔でみんなを“照らす”場所にしたい」という思いが込められています。こまがねテラスでは、駒ヶ根市の特色である山と

駒ヶ根市長
伊藤 祐三

駒ヶ根市の最大の魅力は、あらゆる要素がギュッと詰まったコンパクトさです。市街地から1時間で3,000m級の山々へ。国際交流の拠点、JICA訓練所や県看護大学など、他にはない「宝」もそろっています。ぜひ、魅力を体感しにおいでください。



中小企業のDXへの取り組みが増加！

今年度に入り、長野県ITコーディネータ協議会への依頼が増え、県内の多くの中小企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）推進の支援を行っています。さまざまな企業の支援を通じて、DXの重要性とその必要性について共通するキーワードが浮かび上がってきました。今回は、そのキーワードに焦点を当てて説明します。具体的なキーワードは以下の通りです。

①属人化への対応

最近、ある中小製造業の経営者と話し合いました。その経営者は、「特定の担当者が病気で2週間ほど休んだ際に現場が大混乱になった」と語っていました。こうした特定の担当者に依存する状況を「属人化」と呼びます。属人化は急な休みによる業務停滞や退職時の業務品質低下などのリスクを伴います。そのため、属人化を解消し、標準化を進めて他の担当者も業務を行えるようにすることが重要です。仕事の手順を明確にし、デジタル技術を活用して業務改善を進めることで、リスクを低減し効率的な業務遂行を図る企業が増えています。



②間接業務の生産性向上

企業内には、直接業務とそれを支える間接業務が存在します。情報の収集や伝達、情報集計・

分析など、多くの間接業務は情報を扱う作業が主です。アナログな作業や個別のExcelシートを用いることが一般的ですが、これらの間接業務はデジタル化によって生産性を向上させるチャンスがあります。間接業務の効率化によって、会社の財務体質を改善することが可能です。

③老朽化した社内システム対策



ここ2か月で2つの企業から相談が寄せられました。それは20年以上前に開発された自社用システムが今もなお稼働していますが、プログラムを開発したSEが退職しており、変更が難しい状況です。さらに、システムの設計やプログラムのドキュメントが存在せず、業務とシステムの不整合が進行しています。こうした事例では、古いシステムを更新し、会社全体のデジタル化を検討することで、今後の事業成長を支える堅固な基盤を確保しようとする経営者も増えています。

最後に

長野県内においても、IT技術者の不足が問題となりつつあります。デジタル化を検討している企業は、早めに専門家への相談をおすすめします。相談する相手がいない場合は長野県ITコーディネータ協議会へお問合せください。

職場の健康診断を適正に実施していますか？

～9月は「職場の健康診断実施強化月間」です～

「労働安全衛生法」では、年に1回以上、一般健康診断を行うことを、事業主に罰則つきで義務づけています。事業主が費用を負担して健康診断を行う必要があります。

労働安全衛生法に基づく一般健康診断の結果、何らかの異常の所見がある労働者は、半数を超えています。

健康診断は、労働者の健康を守る上でとても大切です。健康診断を行うことは、病気につながる所見を把握して病気を予防したり、早い段階で病気を発見して治すことにつながります。

加えて、健康診断の結果、必要に応じて就業上の措置（業務上の配慮等）を行うことが重要です。

そのため、異常の所見があった労働者については、事業者は、健康を保持するため必要な措置について、医師から意見を聴かなければなりません。

下記ページに掲載のリーフレット等を確認し、改めて、労働安全衛生法に基づく健康診断の実施事項を確認しましょう。

「健康診断 | 長野労働局」

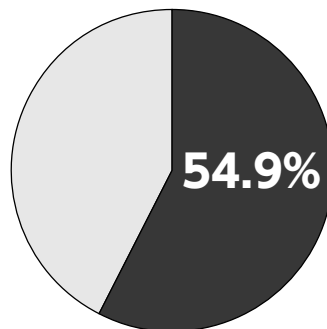
健康診断 長野労働局

検索

https://jsite.mhlw.go.jp/nagano-roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/anzen_eisei/kakusyu_kenkoushingan.html



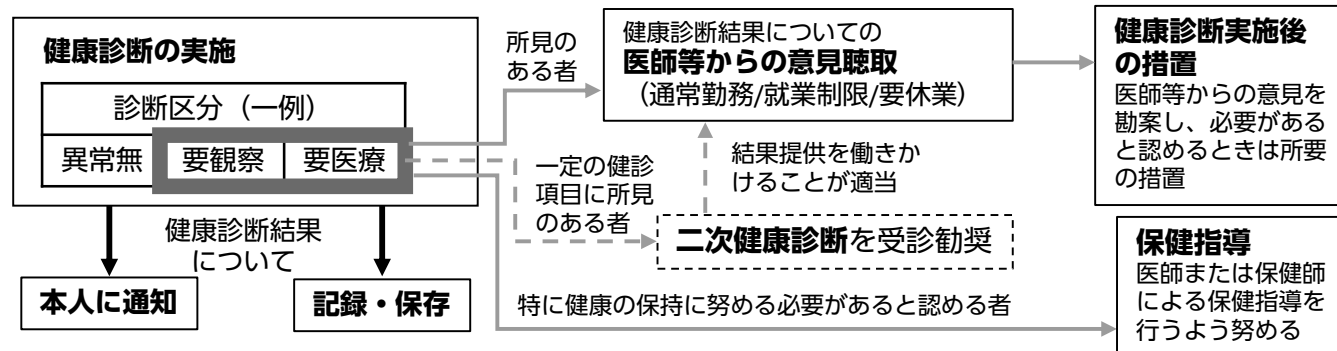
左図 労働安全衛生法に基づく一般健康診断の結果、所見が1つ以上ある労働者の割合



※定期健康診断結果報告による（長野県、令和4年）

※全国平均は57.5%

【労働安全衛生法に基づく健康診断等の概略】



労働者が精密検査を受検したり、病気が見つかった際に治療を受けられるよう、病気休暇の整備を図るとともに、法定の年次有給休暇のとりやすい職場づくりも進めましょう！

【お知らせ】令和5年度（第74回）「全国労働衛生週間」

【スローガン】 目指そうよ二刀流 こころとからだの健康職場

全国労働衛生週間は、労働者の健康管理や職場環境の改善など、労働衛生に関する国民の意識を高め、職場での自主的な活動を促して労働者の健康を確保することなどを目的に、昭和25年から毎年実施されており、9月1日から30日までを準備期間、10月1日から7日までを本週間として、今年で74回目を迎えます。

各職場では職場巡視やスローガン掲示、労働衛生に関する講習会・見学会の開催など、さまざまな取り組みを行いましょう。

経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
大樹生命



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障 団体扱生命保険

団体扱* (月払) の場合、
一般扱 (口座振替月払等) で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン

経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクに
対してお役に立つ保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



* 団体扱とは、長野県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込み
いただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い
込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記まで
お問い合わせください。

※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあ
たっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起
情報)」「ご契約のしおりー約款」および長野県中小企業団体中央会
の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取
扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 松本支社

〒390-0811 長野県松本市中央1-21-8 大樹生命松本ビル 2F TEL:0263-34-3585
<https://www.taiju-life.co.jp/>

長野営業部 026-226-2820
松本営業部 0263-35-8519
飯田営業部 0265-24-4980

諏訪営業部 0266-52-1356
あづみ野営業部 0263-84-0256
東御営業部 0268-64-5413

佐久営業部 0267-62-0358
上田営業部 0268-24-2755

大樹-KB-2019-1064 (損保)A-2021-101 (2021.4)
R-2021-1001 (2021.4)

令和5年度 中小企業組合検定試験 チャレンジ！検定試験を受けて組合士になろう!!

中小企業組合士とは、中小企業組合検定試験に合格し、かつ組合等での実務経験が3年以上ある方に与えられる資格です（全国中小企業団体中央会により認定）。検定試験の内容は、事務局運営をスムーズに行うために必要な基礎的、実務的知識について行われます。

現在、全国で約3,000名の方が、中小企業組合士として組合（事業協同組合、商工組合、信用組合、企業組合、協業組合など）はもちろん、商工組合中央金庫、中小企業団体中央会等それぞれの分野で活躍しています。

■中小企業組合検定試験概要

試験科目	組合会計、組合制度、組合運営 一部の科目について合格した場合は、その後3年間はその科目の受験が免除されます。
試験日	令和5年12月3日(日)
試験地	札幌・青森・仙台・秋田・郡山・水戸・東京・長野・静岡・名古屋・神戸・松江・広島・山口・高松・福岡・大分・宮崎・浦添
受験料	6,600円(消費税込み) ※一部科目免除者については、5,500円(二科目受験)、4,400円(一科目受験)。
受験申込	令和5年度中小企業組合検定試験受験申込サイトからお申込みください。
願書受付期間	令和5年9月1日(金)～10月20日(金)
合格発表	令和6年3月1日(金)
中小企業組合士の手続き	試験合格者には全国中小企業団体中央会から組合士認定申請についてご連絡いたします。

令和5年度中小企業組合検定試験は、右のQRコード
受験申込サイトからお申込みください。



☆働きやすい職場環境づくり
「企業の社会的責任（CSR）」を果たすとともに「あらゆる差別の撤廃と
人権教育の推進」に邁進しましょう。

地球に優しい企業人の皆様へ
“あなたにもできる。”
ライフスタイルの見直しで、
1人1日1kgのCO₂削減”

簡単管理 全額非課税 掛金助成
退職金は、国の制度を賢く活用

中退共 小企業
退職金 共済制度

「中退共」で検索！
<http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp/>

(独)勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部
TEL (03) 6907-1234

知恵と力を合わせて信州を元気に

月刊 中小企業レポート
MONTHLY REPORT

2023
9
No.562

第562号 令和5年9月10日発行
発行人 井出 康弘
発行所 長野県中小企業団体中央会
長野市中御所岡田町 131-10
長野県中小企業会館内 4F
TEL.026-228-1171
印刷所 カシヨ株式会社

企業の未来を支えていく。 日本を変化につよくする。

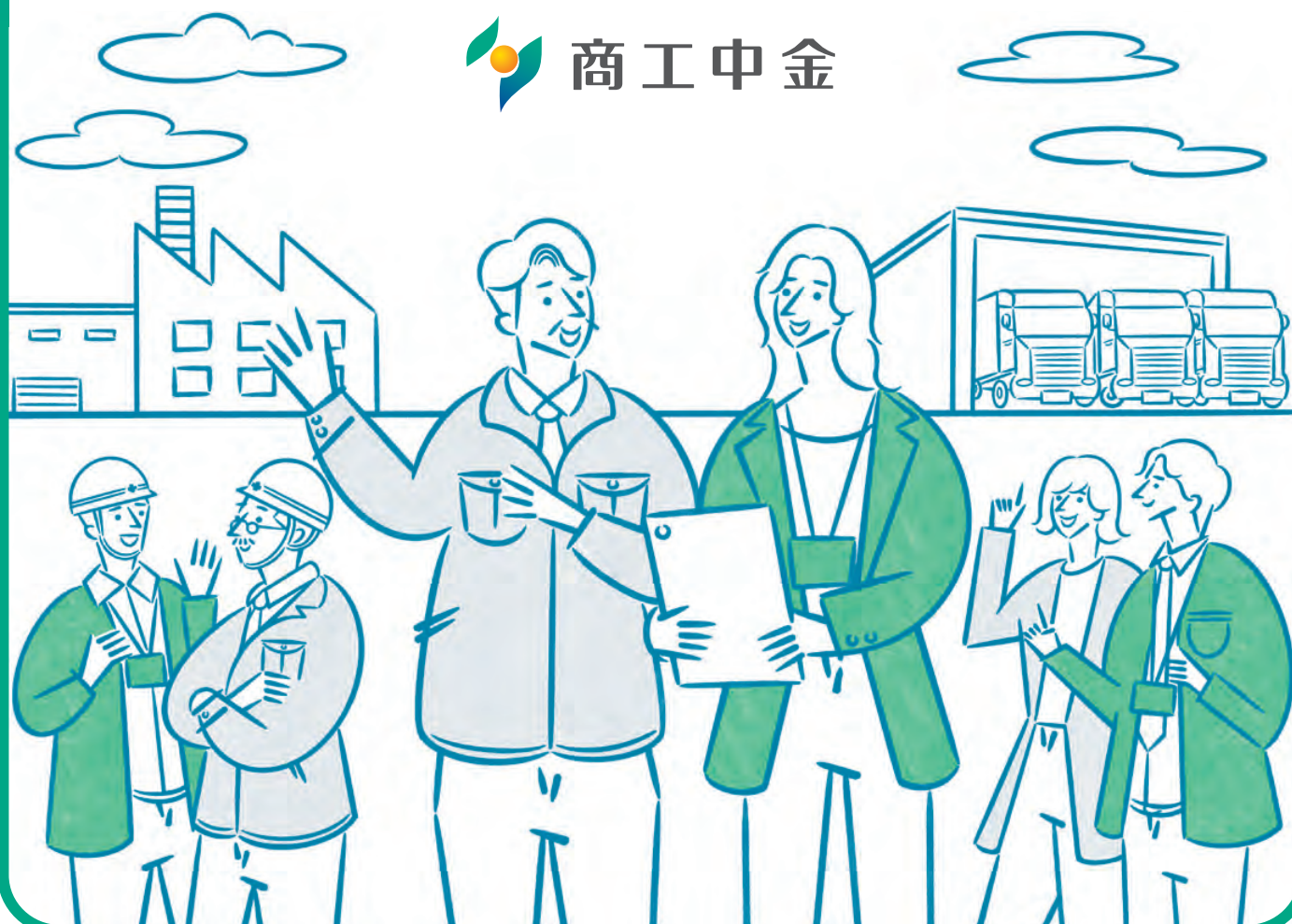
安心と豊かさを生み出すパートナーとして、
ともに考え、ともに創り、ともに変わりつづける。

私たち商工中金は、中小企業のみなさまとともに歩みつづけるパートナーです。

世の中が大きく変わる時こそ、勇気を持って自分たちを変えていけるように。

安心や安全が揺らぐ時にも、冷静に、正しく、一步を踏みだせるように。

変化を恐れず、誰もがチャレンジできる社会を、みなさまとともにめざしていきます。



長野支店 〒380-0814 長野市西鶴賀町1483-11
諏訪支店 〒392-0026 諏訪市大手1-14-6
松本支店 〒390-0811 松本市中央2-1-27

TEL:026-234-0145
TEL:0266-52-6600
TEL:0263-35-6211